着任 あいさつ

令和5年4月より、宮地校長の後任として洲本実業高校より着任いたしました下條　謙一郎（しもじょう　けんいちろう）です。どうぞよろしくお願いいたします。本校第 37 期卒業生として、歴史と伝統を誇る母校に校長として着任できましたことは、大変光栄なことであると同時に、生徒、保護者、同窓生、地域から本校に寄せられる期待の大きさに身の引き締まる思いです。

ご承知のとおり、本校は 1897 年に兵庫県洲本尋常中学校として開校されて以来、120 有余年の歴史を持つ学校です。卒業生の数は3万人を超え、県内はもとより、国内外の様々な分野で活躍する多くの有為な人材を輩出してまいりました。「至誠」「勤勉」「自治」「親和」の校訓の下、これまで先輩方が築いてこられた伝統を継承しながら、不易である「人間力」と、「これからの時代に必要とされる力」を持った生徒の育成に、誠心誠意取り組んでまいります。

現在、社会全体が急速な情報化や技術革新により大きく変化しています。また淡路島においては、少子高齢化が進むとともに、若者の島外流出や基幹産業の衰退等の切実な課題を抱えています。次世代を支える子どもたちには、社会と向き合いながら、夢や希望をもって自らの人生を切り拓いていく力を身につけていくことが求められており、そのために学校はいかにあるべきかが強く問われています。本校でこれまで培ってきた「学びを深めるための教育」を一層推進していくことはもちろんのこと、部活動や学校行事をはじめとした生徒の自主的な活動を継承・発展させることで、学び続ける力やコミュニケーション能力、幅広い人間性を備えた、自分でしっかりと考えることのできる人物になるための素地を磨き上げることが、本校に与えられた使命であると捉えています。

私たち教職員一同、チームワークを大切にして、生徒一人ひとりが持つ資質・能力をしっかりと引き出すための教育実践を通して、地域に誇れる高校としての歴史をこれからも築いて参りたいと考えております。今後も、ホームページ等を通じまして学校の情報を発信させていただきますので、保護者の皆様、地域の皆様、そして関係諸機関の皆様、洲本高等学校の教育活動に更なる温かい御支援と御協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。